



令和3年度は日本中が引き続き「新型コロナウイルス感染症」による困難に直面した1年でした。本町においても感染者が発生し、住民生活に甚大な影響が生まれました。特に観光関連業や農林水産業をはじめとする分野において深刻な事態が長期化しており、世界的にも感染症の収束と克服に向けた見通しが立たない状況が続いているところです。

町民の皆様にも、引き続き新型コロナウイルス感染症対策を徹底していただき、官民一体となって感染拡大を防止していく所存です。未だ収束の見えないコロナ禍において、令和4年度では、引き続きコロナ感染症対策と地域経済活性化の両立を目指した取組を行ってまいります。

令和4年度の町政運営の基本方針は、「コロナ対策」「産業の振興」「福祉施策の充実」「災害に強い町づくり」「人材育成」「人口減少対策」を政策の柱に位置づけ、各種施策事業を積極的に推進してまいります。

重点項目であるコロナ対策については、町民に対する速やかなワクチン接種を始め、空港や港での検温等による水際対策の実施、交付金を活用した経済対策を実施してまいります。また、災害時避難所施設におけるコロナ感染症対策用の備品や施設改修などを推進し、安心して避難できる環境整備を行います。

観光関連事業については、コロナ禍後の観光客誘致に備えた大金久遊歩道整備事業や、沖縄県国頭村との交流を目的とした沖縄祖国復帰50周年記念事業などに取り組んでまいります。

ハード事業は昨年度に引き続き、し尿・浄化槽汚泥処理施設整備事業を推進してまいります。また、新たに給食センター整備事業や、瀬良座住宅改修工事、赤崎公園整備工事を実施いたします。

また、医療福祉施策においては、令和3年度に引き続き、将来の在宅訪問看護を見据えた医療・福祉人材の育成支援事業を実施してまいります。

本町を取り巻く現状や今後の将来的展望について見たと、人口減少による産業や地域機能への影響、高齢者等介護の問題、救急医療や防災の充実、住宅不足、環境問題、航路・航空路の欠航・抜港問題など取り組むべき様々な課題があります。これらの諸課題に適切に対応していくために、重点項目をはじめとする各種の対応策を積極的に講じてまいります。